

研究調査へのご協力をお願い

・調査「おむつに頼り過ぎない子育て実践における赤ちゃんの膀胱の発達
～誕生から満2歳～」尿量調査

拝啓 この度、表題の研究のため、調査（尿量調査）行いたいと思ひ、ご協力をお願いする次第です。ご多用のところ恐れ入りますが、下記お読みいただき、調査にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

敬具

平成 29 年 4 月 吉日

おむつなし育児研究所京都サロン 代表 西山由紀
京都大学附属病院精神科神経科 臨床心理士 浅田恵美子

- 1. 研究の動機と目的** 現在、紙おむつが広く普及し、紙おむつの長期使用による赤ちゃんの心身と環境への影響が懸念されはじめています。
0歳からおまる等を取り入れて排泄する赤ちゃんは、便秘やおむつかぶれしにくいだけでなく、しっかりとためて出すことができる傾向にあり、膀胱が成長に応じて発達しているように思われます。実際の成長はどうか知りたいと思ひ、この調査を行います。赤ちゃんの尿量を計量し、成長と膀胱の容量の変化について調べたいと考えています。
- 2. 最終的な願ひ** 現代の母親でも、妊娠中または産後数ヶ月以内に知識を得た人はスムーズにはじめることができます。社会的認知度を上げ、全国の妊婦さんや指導者に、選択肢の一つとして0歳からおまるやトイレなどを使用できることを知ってもらひ、機嫌の良い赤ちゃんと子育てを楽しむ母親や専門家の増加を願ひています。
- 3. 方法と依頼内容**
 - (1)対象:** 誕生～満2歳までのおむつなし育児を実践している赤ちゃん。本説明書を読んで研究参加に同意くださる方。
 - (2)具体的な願ひ**

【計量と記録】キッチンスケールとおまるを準備していただき、最初におまるの重さを計っておきます。おしっこが出たら、おまるの重さを差し引いて記録してください。

*ふだん、おまるにカバー類をお使いの場合は、カバーを装着した状態で計量し、可能な限り正確に計量してください。

【いつ計るの？】 いっぱい出た！というときや、いつも最近はこのくらいの量が出ている、というときに計ってください。くれぐれも産後のお身体に無理のないようにしてください。

* 可能であれば2歳まで追跡調査させてください。

【報告回数について】 月1回（4月～10月）。一回だけの報告も大歓迎です。

【排泄間隔について】 何時間くらいあいたか記録してください。

【報告内容】 フォーマット(添付書類)を作成しましたが、同じ内容でしたら、形式は問いません。

4. 研究参加・協力への自由意思と拒否権

研究へのご協力の同意は自由意思で、同意されなくても不利益は生じません。同意後でも、いつでも同意を撤回でき、その際にも何ら不利益は生じません。この場合、ご提供いただいた情報もすべて消去いたします。また、答えたくない質問がございましたら無回答でもかまいません。

5. プライバシーおよび個人情報の保護

必要時連絡をさせていただくため、お名前・ご住所・メールアドレス・電話番号をお聞きますが、これらの情報は研究者のみが責任をもって管理いたします。また、得られた情報は匿名かして個人が特定されないように留意し、プライバシーの保護に努めます。ご報告いただいた情報は、研究者のみが研究目的を遂行するためだけに利用いたします。

6. 研究結果の公表

本研究の結果は、学会や学術雑誌、HPなどで発表することがございます。その際には、プライバシーの保護に最新の注意を払い、個人が特定されないようにいたします。

7. 連絡先

おむつなし育児研究所京都サロン

e-mail: info@omutsunashi-kyoto.com